



## 災害に強い千葉県づくり

毎年、日本全国で大規模な風水害が頻発し、大規模地震の発生が懸念される中、災害は防ぐことができませんが、被害を少なくすることは可能です。千葉県では、県民の皆さんの生命・財産を守るため、自助・共助・公助の「3つのチカラ」が一体となった、災害に強い千葉県づくりに取り組んでいます。

自助

共助

公助

### 自助～県民のチカラ～



家庭における備蓄品

災害時には「一人ひとりが自らの命を自ら守る」ことが大切です。そこで県民の皆さんに向けて、知識の啓発や、家庭や地域等と連携した防災教育や防災訓練などを実施し、一人ひとりの防災力を高める取組を進めています。

### 共助～地域のチカラ～



防災研修センターでの実技研修の様子

地域において、住民の皆さんが互いに協力し防災活動に取り組むことで、被害の防止や軽減につながります。このため地域における防災対策のリーダーの育成、自主防災組織の結成・活動促進、消防団の活性化等の取組への支援を行っています。

# 千葉の施策を

### 公助～行政のチカラ～

市町村・消防・警察・自衛隊等の行政のチカラを結集して人命救助や被災者の救援を行います。そして、被災



災害対応時の様子

者の生活再建と地域の復興計画を策定し実行していきます。また、電力や河川の治水機能、道路ネットワークの強化等のハード対策と、AI・ICTを活用した情報収集や被害想定作成等のソフト対策を組み合わせた効果的な取組を進めています。更には専門のノウハウや人材を有する民間企業やボランティア団体等との連携も進めています。



## 子育て施策の充実

誰もが安心して子どもを生み、育てられる環境の実現に向け、保育サービスをはじめとする総合的な子育て支援の充実を図るとともに、子育てを地域社会で支える環境づくりを推進しています。

### 保育所等の整備促進と保育人材の確保

施設整備により定員拡大を図る一方で、幼児教育・保育の無償化や女性の就業率の増加に伴い、保育ニーズが増えています。引き続き、保育所や放課後児童クラブへ入所できない待機児童の早期解消を図るため、民間の保育所、認定こども園、放課後児童クラブの整備等に対する助成を行い、施設整備を促進しています。また、新規保育士の県内就業の促進や潜在保育士の再就業支援に取り組むとともに、保育士の給与改善を行うなどにより、保育士の確保・定着を図っています。

### 多様な子育て支援サービスの充実

就労形態の多様化などに伴うニーズに応じ、延長保育や病児保育、医療的ケア児の受入れ、一時預かり、休日保育、地域子育て支援拠点など地域における多様な子育て支援サービスを推進しています。

### 企業参画による子育て支援

県全体で子育て家庭を応援するため、県内の企業や商店等の協力を得て、子育て家庭が買物などの際、割引等のサービスを受けられる「子育て応援!チーパス事業」を実施しています。

### 母子保健対策

母子保健事業を主体的に担う市町村と連携・協力し、誰もが安心して子どもを生み、育てられるよう、妊娠期からの切れ目ない支援のための体制整備に取り組んでいます。また、不妊や不育で悩む方々への支援や、子どもを対象とした医療費支援などに取り組んでいます。

### 児童の健全育成

何らかの事情で、保護者と離れて暮らさざるを得ない子どもたちが、安心して暮らし、社会に巣立つため、里親や児童福祉施設等の家庭に代わる居場所の確保・充実や児童相談所を中心とした子育て家庭への支援に取り組んでいます。



県内保育園



県内認定こども園



ちば保育士・保育所支援センター



ちばの子育て家庭優待カード「チーパス」

### 児童虐待防止対策

市町村や地域関係機関と連携し、児童虐待の発生予防、早期発見、早期対策の強化・充実に取り組んでいます。

### 母子・父子家庭・寡婦対策

ひとり親家庭(母子・父子家庭・寡婦)への生活、子育て、就業支援や手当・貸付金等による経済支援を行うなど自立促進に向けた支援に取り組んでいます。



## 高齢者施策

高齢化の進展により、現役世代が減少し、2040年には、県民の約3人に1人が高齢者になると見込まれ、介護や認知症などが、全ての人にとって身近な問題となってきています。このようなか、高齢者が個性豊かに生き生きと、安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向け、市町村、医療・介護・福祉等の関係機関や団体と連携しながら、様々な施策に取り組んでいます。

介護が必要となっても住み慣れた地域で自分らしく暮らすことができるよう、市町村とともに地域包括ケアシステムの構築・推進に取り組んでいます。また、認知症の人と家族を支える地域づくりのため、小中学生をはじめ様々な年代や職種の認知症サポーター養成講座の開催を促進するとともに、認知症メモリーウォーク開催事業等、多くの県民へ認知症への関心を高めるための活動を行っています。

さらに、千葉県生涯大学の運営や各老人クラブ連合会への助成を通じて、高齢者が培ってきた豊かな経験と知識・技能を活用し、地域社会の中で積極的に社会活動に参加できる環境の整備、生きがいづくりを支援しています。

特別養護老人ホーム等の施設整備や介護サービスの適正運営の指導を行うとともに、介護保険制度の円滑な運営を図るため、市町村の支援を行っています。



認知症の人にやさしいまちづくり! 認知症メモリーウォーク



人と人のつながりを大切に! 住民主体による地域の体操教室



笑顔に寄り添う介護のしごと